



各位

上場会社名 中央経済社
 代表者 代表取締役社長 山本 憲央
 (コード番号 9476)
 問合せ先責任者 執行役員社長室長 津原 均
 (TEL 03-3293-3371)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年9月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,784	215	224	136	32.76
今回発表予想(B)	1,667	83	96	48	12.95
増減額(B-A)	△117	△132	△128	△88	
増減率(%)	△6.6	△61.4	△57.1	△64.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年9月期第2四半期)	1,817	253	267	149	39.38

平成22年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,432	347	367	219	52.75
今回発表予想(B)	3,232	133	151	78	20.90
増減額(B-A)	△200	△214	△216	△141	
増減率(%)	△5.8	△61.7	△58.9	△64.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	3,478	360	392	225	59.77

修正の理由

企業収益が低迷する中、企業の経費削減、個人所得の伸び悩みが当社の雑誌、書籍にも及びました。そのため、企画、販売活動は活発に行ったものの売上部数が減少しました。また、IFRS基準書の翻訳版の発売を皮切りに拡大すると思われたIFRS関連の書籍が思いのほか拡大いたしませんでした。この結果、売上が予想を下回り、在庫の評価減が従前より大きくなったことで粗利益が減少しさらに販売費管理費の増加等で営業利益、経常利益、当期純利益も予想を下回る見込みであります。

下期につきましては、出版を予定している企画に関して、制作段階で遅れが出ないようにしっかりと対応することと、当社の強みを再分析、再構築いたします。しかし、売上の月別指数的には第2四半期の比重が大きく、今後すべてを取り戻すことは厳しい状況にあります。

以上のことから、売上高は前回予想に対して200百万円減少の3232百万円となる見通しであります。また、売上減による粗利益減少により、営業利益は前回予想に対して214百万円減少の133百万円、経常利益は前回予想に対して216百万円減少の151百万円、当期純利益は前回予想に対して141百万円減少の78百万円となる見通しであります。

以上